



# 明和病院だより



2016年1月号

## (1) 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様には、よき新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年の第三次安倍内閣発足にともない、“一億総活躍社会”“介護離職0”といった、先の景気・経済から福祉・介護に重点を置いた施策が叫ばれるようになりました。

以前から医療を取り巻く環境では、“2025年問題”という言葉をよく耳にするようになってきています。これは、2015年に65歳以上となった団塊の世代が、2025年に後期高齢者となるまでに、どのような“医療”、“介護”、“福祉”の制度やしきみを準備しておくかの議論です。超高齢社会を迎え、発想を変えないと、医療費をはじめとする福祉関係予算の増加が押さえきれない、国家の財政がもたない現実に変化が求められています。

中央社会保険医療協議会では、「地域包括ケアシステムの推進と医療機能の分化・強化、連携に関する視点」を答申に掲げ、「治す医療」から「治し、支える医療」への転換を打ち出しています。病院も地域の中での、はたすべき役割をしっかりと認識して変化して行かなければなりません。

このような社会情勢の中で、明和病院は地域の皆様のために診療の充実に本年も努めて行く所存です。

昨年は化学療法室を充実・拡張し、腫瘍内科を中心とした“がん”診療の充実への取り組みを行いました。また、内視鏡室を改修・拡大して、早期診断や内視鏡を用いた低侵襲治療の充実にも取り組んでいます。本年から呼吸器内科の常勤医師も入職しており、救急のよりどころとして信頼されるERを全病院で支えながら、診療の質を更に向上させ充実したものになるよう努力を続けて参ります。

本年も患者様に親切で信頼され、地域になくてはならない病院と評価いただけるように頑張ります。

皆様のご指導、ご支援をお願いしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

院長補佐 早川 勇二



## (2) 新任医師のご紹介（平成28年1月1日付）

### ★呼吸器内科 坂東 憲司(部長)

初めまして。1月より呼吸器内科に着任しました坂東です。

これまで、京都大学胸部疾患研究所・福井赤十字病院・大阪府済生会中津病院で、呼吸器内科医として肺癌・間質性肺炎・呼吸器感染症・気管支喘息を始めとするあらゆる呼吸器疾患の臨床に取り組んできました。患者さまの自己決定権を優先し、生活の質(QOL)や年齢、検査の苦痛に配慮しながら、確定診断をつけ、インフォームドコンセントの下に標準の治療法から最適なものを選びます。肺は重要な臓器で、呼吸器疾患は生命にかかわることも多々ありますので、咳・痰・血痰・呼吸困難・胸痛・胸部X線異常などが有れば、早めに受診して下さい。よろしくお願いいたします。

・専門：呼吸器全般

### ★形成外科 森田 未沙子(医員)

1月より形成外科で勤務させていただきます森田未沙子と申します。12月までは神戸赤十字病院で勤務しておりました。まだまだ勉強中の身ではありますが、皆様のお役に立てるよう努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

・専門：形成外科一般

## (3) 医療講座(公民館主催)のお知らせ

- ・演 題：高齢者で気をつける皮膚病
- ・講 師：皮膚科部長 黒川 一郎
- ・日 時：1月27日(水) 14:00~15:30
- ・場所・問合せ：学文公民館(Tel 0798-41-6050) ※無料(参加自由)



## (4) 第2駐車場開設のご案内

昨年12/25より病院東側道路沿い(道を挟んだ東側)に、既設駐車場(第1駐車場)と同料金にて第2駐車場を開設いたしましたので、ご利用下さい。なお、北側からの一方通行の入庫となりますので、ご注意下さい。

## (5) 「献血」のお知らせ

兵庫県赤十字血液センター主催の献血を下記の日程で行ないますので、ご協力をお願いします。

- ・日 時：1月20日(水) 14:00~16:30
- ・場 所：
  - ・受付・問診・・・正面玄関東詰(風除室東)
  - ・採 血・・・正面玄関前ロータリー(南館寄り)



(編集発行人 事務部長 沖田 明弘)